

## 第3回全日本ユース室内アーチェリー選手権大会開催要項

- 1 主 催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
- 2 共 催 廿日市市教育委員会
- 3 主 管 広島県アーチェリー協会
- 4 後 援 広島県・広島県教育委員会・広島県体育協会  
廿日市市・廿日市市スポーツ協会  
(財)久保スポーツ振興基金
- 5 日 時 平成24年 2月18日(土) ~ 2月19日(日)
- 2月18日(土) 9:30 ~ 10:00 受付、  
10:00 ~ 10:40 用具検査、公式練習  
11:10 ~ 開会式  
11:40 ~ 競技 (ランキングラウンド)小学生・中学生  
14:50 ~ 競技(ランキングラウンド)高校生  
練習会場開設 11:40 ~ 14:30
- 2月19日(日) 8:00 ~ 開場  
8:45 ~ 競技(決勝ラウンド)  
15:50 ~ 表彰式 閉会式(予定)  
練習会場開設 9:15 ~ 14:30(予定)
- 6 会 場 廿日市市スポーツセンター「サンチェリー」  
広島県廿日市市串戸6-1-1 0829(31)5980
- 7 競技種目 インドアマッチラウンド (FITA公認)
- 8 競技規則 2010~2011年度全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 9 参加定員

部門	種別	種別	定員	種別	種別	定員
リカーブ部門	高校生	男子の部	32名	小学生	男子の部	12名
		女子の部	32名		女子の部	12名
	中学生	男子の部	24名			
		女子の部	24名			

(但し各種別1名の地元推薦を含むものとする)

### 10 表彰

各種別	男子	1位 ~ 8位	女子	1位 ~ 8位
-----	----	---------	----	---------

### 11 参加資格

平成23年度全日本アーチェリー連盟に登録済みの選手。  
但し登録申請中でも可能とする(申込期限までに登録申請書類が全日本アーチェリー連盟事務局に届いていること)。  
種別年齢は、

高校生 = 1993年4月2日	}	以降に生まれた者。
中学生 = 1996年4月2日		
小学生 = 1999年4月2日		

申請基準の得点は定めない。  
公認競技会で「18mインドアラウンド(18m60射)」  
の得点で申請すること。

### 12 選考方法

申請得点の合計点により上位の者から選考する。但し同点の場合、全国大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定(選考)する。それでも決定できない場合は選考委員の責任により抽選にて決定する。  
各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足分を他に振り当てることある。

### 13 選考対象期間

平成23年1月15日以降から平成24年 1月16日(月)までとする。

## 14 参加費

2,000円

## 15 申込方法

前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。加盟団体は「出場資格申請統括表」を添えて一括し申し込むこと。本申請書は出場申込書を兼ねる。選考決定後の辞退はできないので注意すること。

本大会をやむなく欠場する場合は理由を明記した欠場届を、加盟団体を通じて速やかに全ア連に出すこと。(欠場の場合でも参加費は返却しない。)

選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。出場決定者の加盟団体は選考結果通知後1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーと共に別紙納付書を添えて全ア連に送付すること。

振込先 名義:全日本アーチェリー連盟  
銀行口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992  
郵便口座 郵便口座 00140 0 30048

弁当は指定口座に振り込むこと。  
弁当の申込書は選考会後、結果通知書と同時に送付する。

## 16 申込先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内4階  
(公社) 全日本アーチェリー連盟宛 03-3481-2402 Fax03-3481-2403

## 17 申込期日

平成24年 1月20日(金)必着厳守 1月21日(土)に選考会議を行う。

## 18 宿泊

特に斡旋はしないが、出場決定連絡時に廿日市市にある宿泊施設を案内する。

## 19 その他【注意事項】

選手は(公社)全日本アーチェリー連盟会員証、ならびにグリーンバッジを持参し、携帯すること。

体育館用のシューズを用意すること。

本大会申込期日近くに開催した競技会の得点記録を本大会の申請得点とした場合に郵送では間に合わない時は、出場資格申請書に競技成績報告書を添えてFAXで全ア連に(仮)申請すると同時に正式な書類を郵送すること。

車椅子等の選手は出場資格申請書の欄にその旨を記入のこと。なお、矢取り代行が必要な選手は各自で用意すること。

選手は受付及び弓具検査を受けて、開会式には必ず参加すること。

競技中の疾病等に関する応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。

なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。

出場に際して小学生・中学生は保護者の同意を得ていることを条件とする。

保護者又は責任の負える方が引率することが望ましい。

## 20 選手心得

選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。

## 21 個人情報の取り扱いについて

使用目的は次のとおり。

加盟団体への上場決定者選考結果通知。

大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。

マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付する。(ホームページ掲載を含む)

大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。

上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。

出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分する。

その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。